



第60回全道JA青年部大会 (2011.12.7~8)

夢広がる 夢なかしべつ

JA 中標津町農業協同組合

INDEX / 目次

公式Webアドレス

<http://www.ja-nakashibetsu.or.jp>



ケータイ用
QRコードはこちら!!

- 新年のご挨拶~6
- 第60回 全道JA青年部大会...7
- 夢広がるQUIZ、読者の声、今月の運勢...8~9
- 食品加工交流部会...10~11
- 女性部、フレッシュミズ...12~15
- 普及の窓~個体管理の決め手「牛名板」...16
- 家畜改良課に相談だ~ルーメン・アシドーシスと繁殖機能...17
- 夢広がる掲示板...18~19



2012
01
Vol.445

謹賀新年

中標津町農業協同組合

平成二十四年 元旦



代表理事組合長	高橋
副組合長理事	村上重勝
営農委員長理事	林忠雄
生産委員長理事	島浩樹
理事	本重
〃	中世
〃	田勝
理事兼務参事	和田美哲
理事兼務信用部長	奥田雅晴
代表	乾武
監事	田和
員外監事	小路

外役職員一同

災いは、人間に試練を与えているのか… 今一度立ち止まり、足元を確認しよう!!



代表理事組合長 高橋 勝 義

新年明けましておめでとございます。

平成24年の門出を御家族お揃いで御健勝でお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。旧年中は農協事業運営に組合員皆様を始め、各関係機関、団体の方々、そして町内外より多くの御利用、また推進に御支援、御指導を賜り厚く御礼申し上げる次第でございます。

振り返ってみますと、何と言っても東日本大震災が3月11日に発生し、広範囲に渡り人命、家屋、港そして原子力発電所の心臓部のダメージにより、放射能の被害と未曾有の苦しみが重くのし掛かっています。今年は復旧、復興の元年としていただきましたと願う次第です。当農協としても組合員始め、各組織の活動の中で、あるいは職員による街頭募金等、又、商工会青年部主催の炊き出し活動に特命係長として2名が保冷車と共に参加協力し、被災地の方々と触れ合う等、今段階で出来る事に努めて来た所であります。

更にTMRセンターによる自主的な飼料提供、そして個人的な対応のケース等もあり大変嬉しく思います。今後に於きましては、情報により必要な行動をして参りたいと考えております。

この地域の産業経済の回復、生活圏の整備が今年本当の意味で元年となる事、そして少しでも目に見える取り組みと、元の生活に近い環境が整っていく事を節に願っております。

又、後半ではTPOPの動きがあり、何故今なのか疑問を深くしていると同時に、国家の大事な案件であり時間と検討議論が必要であり、多くの情報や数字的な説明が十

分無く不満であります。

一連の集会、大会にも参加し、慎重に判断すべきと要請運動し、世論に訴え政治判断を求め行動しましたが、事前協議に参加する旨の総理会見を見て、落胆感を強くしました。今後も日本のある姿勢は何かと問いつながら、必要な対応と情報収集に努めて参ります。

さて、生産物の出来について触れておきます。酪農の動きですが、分挽の2ヶ月程度のズレにより、6月〜7月にかけて前年を割る状況がありました。その後の生産が4%後半近く増加し、累計で102%越えの力強い成果であり、この状況が3月まで続くとは仮定すると、当農協102.8%により近くまで届くかと思っており、乳質を維持しての推移に改めて敬意と感謝を申し上げます。引き続き御協力方お願い申し上げます。個体販売については、平年に近い取引であり、初生犢、肉関係は放射能等が影響した動きもあり、気になる展開であります。

畑作であります。春の作業時は気になる天候でしたが、その後まずまずの回復により順調に経過し、各作物で収量、金額に於いて確保でき一息ついた年となりました。組合員とは24年度営農計画の最終段階に入っており、課題、反省を踏まえてより以上の成果が出せる様、願って止みません。

農協事業であります。気になるのが燃料・肥料・飼料の動きであります。世界情勢が不安定しつつある事に注意が必要であり、資材等の安定供給に努めてまいります。

次に肉牛センターの動きであります。全体的相場が弱含みの展開であり、風評被害から来る影響も大きく補償を求めており、

どの程度見てもらえるのか、一度で終わりを含め必要な対応をしたいと思います。

Aコープあるは、デフレの中で苦戦しておりますが、客数は伸びて来ており、接客・店づくり工夫を加え、何とか客単価を上げ売上に繋げて行きたいと色々な取り組みを提案し頑張っております。

乳製品工場ありますが、昨年から学校給食に参加し、当町・標津町・標茶町への提供もすっかり進めております。更に新しい製品の挑戦のため、スタッフも充実して付加価値の高い物を目指します。

昨年から引き続き課題、そして新たな課題も出てくるものと想定し、役員で力を合わせて当農協が力強く前に邁進出来る様、リーダーシップを取ってまいりたく考えております。今年にはロンドンオリンピックが開催される、うるう年でもあります。暗い話題の多い最近ではあります。一つでも明るい話題を語れる年になる様期待したいと思います。この一年組合員が安定した環境の中で経営活動に取り組める様願うと共に、御家族皆様にとりまして平穏にと念ずるところであります。

結びに当たり、昔から一年の計は元旦にありと申します。御家族で目標・希望を共有し、この激動の時代を乗り越えていただきたい切望いたします。

皆様にとりまして、農協が拠り所と信頼される関係を更に築く事が出来る様努めてまいりますので、御指導、御協力を願ひ、平成24年が実り多い年になる事を御祈念申し上げます。

年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章



組合員をはじめJA役職員の皆様方が、希望に満ちた平成24年の新春をご家族とともに迎えられたことを心からお慶び申しあげます。

昨年の北海道農業は、春先には低温・日照不足等による生育の遅れが心配されましたが6月には天候が回復傾向に向かい、降雹被害や台風による被害などによって地域や作目による差はあるものの、組合員・JAの努力が報われ総体的には平年に近い出来秋となりました。

さて、東日本大震災から9箇月以上が経過しましたが、復興への道筋は決して容易なものとはなっておらず、また原発事故の収束にも目途が立たず、全国の農業者や消費者は不安な日々を抱えています。JAグループは、今後とも食料供給基地である被災地の復興に向けてあらゆる支援を続けていくこと、政府の指導のもとで安全・安心な農畜産物を安定的に消費者の皆様にお届けすることに、こそ協同組合の精神である「絆」を大切にする価値観のもとで、総力を挙げて取り組むことが必要です。

また、環太平洋連携協定(TPP)に關しJAグループ北海道は、与野党国会議員に対する要請を行ない、昨年11月4日に札幌市で「ともに考えよう『この国のかたち』TPP交渉問題を考える道民集会」を開催しました。野田首相がAPECに向け「交渉参加に向けて関係各国

との協議を開始し、各国が我が国に求めるものについて、さらなる情報収集に努め、十分な国民的な議論を経た上で、あくまで国益の視点に立ってTPPについての結論を得る」との方針を表明したことは、議論が全く成熟していない段階での見切り発車の何ものでもなく、JAグループ北海道として強く抗議しました。この問題は、まさに「この国のかたち」のゆくえが憂慮される事態であり、組合員の営農と生活を守るためにも政府の暴走を断じて許すことはできません。お金を出せば食料を確保できる時代ではなく、経済成長と引き替えに国民生活の安全・安心を損なう国政はあってはなりません。今後もTPP交渉参加の正式表明を断固阻止するため、国民的理解の醸成に向け北海道の総力を挙げて強力な運動を展開してまいります。

さて、本年は『協同の力で築く「あすの食をささえる北海道農業」』を主題に開催した第26回JA北海道大会決議事項の実践最終年を迎えます。大会決議事項の「北海道農業の潜在能力のフル発揮への挑戦」は、国民の命の根源である食料生産を担う組合員が安心して農業経営に従事し、さらなるステップアップを図り、食料自給率の向上に寄与し安全・安心な農畜産物の安定供給を通じて、消費者の皆さんに北海道農業を応援していただくための取り組みです。JA経営では

「協同と信頼の絆で築く新時代のJA」の実践によって、経営の健全化と強靱な経営基盤を確立し、組合員の期待に応じられる高度な事業機能を有するJAとなることをめざすものであります。また、国連は平成24年を国際協同組合年とすることを宣言しました。「協同組合がよりよい社会を築きます」のスローガンのもと、協同組合の社会的役割・意義をアピールしていきましょう。

今後、景気の低迷や農業貿易交渉等の進展によつては、農業への影響が大きく懸念されますが、全道の組合員の皆様をはじめJA役職員が『一人は万人のために、万人は一人のために』という協同組合の理念をよりどころにして、JAへの結集を強め協同運動を強力に展開することにより、この苦境を打開し未来を切り開くものと確信しております。

本年も災害がなく、豊穡の出来秋を迎えることができ、北海道農業の発展と成長をめざし飛躍の年となりますよう心から祈念申しあげ、新年にあたってのご挨拶といたします。



年頭のご挨拶

根室農業改良普及センター北根室支所

支所長 並川 幹 広



謹んで新年のお喜びを申し上げます。組合員の皆様におかれましては、輝かしい新年をご家族の皆様と共に迎えられることと存じ上げます。

さて、昨年を振り返りますと、3月11日に発生した東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所による放射能飛散による汚染があり、未だに復興の途上にあります。この未曾有の大災害は、我々日本人の物事の価値観までも考えさせられる非常に大きな出来事でした。発生から9ヶ月を経過し、いまだ収束の道筋が見えて来ない中ではありますが、一刻も早い復興を願うばかりです。

一方、農業に目を向けますと、11月にはその動向に注目が集まっていた環太平洋経済連携協定（TPP）の交渉参加に向け「関係国との協議に入る」ことが表明されました。TPPへの参加は北海道農業への影響が計り知れないものと思われ、当然反対の態度と対応を今後も継続することになります。しかし、経済・社会のグローバル化が一層進んでいく中、我が国経済は世界経済の動向と密接不可分なものとなっています。これまでも、ガット・ウルグアイラウンドにおい

て牛肉やオレンジが輸入自由化されたりと、農業においても自由経済の下、グローバル化の波が押し寄せ続けているのだと再認識せざるを得ません。TPP参加に対して反対の立場であることに代わりありませんが、一方では10年先を見据えこれからの農業のありようを考え、具体的方策を講じていくことも必要不可欠

になったのではないかと考えるところでは、10年後の地域の農業、経済、生活の姿はおそらく町やJAの単位で、今後のそれぞれの取組如何で大きな違いが生まれるように感じてなりません。この先の農業と農業を取り巻く環境については不透明なことばかりですが、今一度、関係する機関が結束し今後の地域農業のあり

ようについて、熟慮し、ビジョンを描き、これにそって邁進することが一層大切になると考えます。

普及センターも微力になりますが、地域関係機関の皆様と手を携えて、これらの地域農業のありようを念頭におき活動するとともに、今後の地域農業の発展のために少しでもお役に立てるよう職員一同決意するところです。

結びになりますが、日頃から熱心な営農活動に対してのご努力に敬意を表し、本年も皆様方がご健勝で総り多い一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶



青年部 部長
林 直樹

昨年中は、組合員の皆様をはじめ、各関係機関の皆様そしてJA職員の皆様には、当青年部活動に對しまして、ご理解ご協力をいただきましたこと深く感謝申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、3月11日に未曾有の震災が起き、今現在も放射能の問題、復旧復興の対応等の問題が積算しており、当たり前のように生活する事、青年部事業を例年通り行えることが幸せな事だと感じているところですが、被災された方々の一日も早い復興を心から願ひ、少しでも青年部として出来る事を続けてまいりたいと強く感じているところです。

さて農業情勢ですが、4月から乳価の値上げとなりましたが、飼料、穀物類、燃料が高止まりし、依然として厳しい経営を強いられております。TPP交渉参加問題については、私達青年部が、今出来る事、やらなければならないことを整理し対応していきたい。また、近年力を入れていく「食」と「農」に関する教育の充実を図り、農業の大切さを一人でも多くの人に伝え、消費者の方々に国産農畜産物の「安全、安心」を掲げ、日本農業を応援してもらえようというPR活動を展開していきたいと思ひます。

青年部員にはなぜ青年部組織があるのかを今一度考えつつ、今現在行っている活動の意味を見つめなおし、今後の農業情勢についても意識を置き、組織強化を図り活動を続けていきたいと思ひます。最後に、今年も私達青年部に変わらぬご指導、ご鞭撻をお願いいたします。皆様にとりまして、この新しい年がより良き年でありますよう心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のことば



女性部 部長
金子ひろみ

あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は女性部に対しまして御指導御協力頂き誠にありがとうございました。刻一刻と変化する国内外の情勢に私達は目が離せません。一日も早く不安を解消すべく朗報が国民全員に届く事を願わずにはいられません。女性部活動の昨年を振り返りますと、一昨年実施されなかった消費拡大事業のJA夏まつり、伯爵じやがいも祭り等に今年度は参加する事が出来ました。その他防災に関する勉強会、日帰り研修でのそば打ち体験、近くて遠い世界遺産の知床一泊旅行、乳製品工場視察、部員講師によるエコクラフト教室、生け花教室など部員の協力により大変充実した一年だったのでないでしょうか。ただ全体を見ますと、参加する方があまり多くはなく少し淋しい感があるの否めません。

この紙上をお借りして女性部加入推進のお話をさせていただきます。子育て中の方、まだまだ「現役で忙しいわ」という方、でも近所の方ともあまり会う機会がない昨今、女性部に加わってほしいやべりの輪に入りませんか？情報交換も出来ますよ。リフレッシュしたり元気をもらえたり出来る女性だけの集まりです。再加入も大いに歓迎いたします。私自身女性部大好き人間です。御一報下さい。最後になりましたが、今年一年皆様に幸せが訪れます事を心より願ひまして、新年のあいさつとさせていただきます。

第60回 全道JA青年部大会

大会テーマ『Exciting Innovation～北の農業を熱く～』

平成23年12月7・8日、北海道農協青年部協議会創立60周年記念式典・祝賀会、第60回全道JA青年部大会が札幌パークホテルで開催されました。『Exciting Innovation～北の農業を熱く～』大会テーマの下、全道の盟友ら約750人が集まりました。当農協青年部からは、櫻坂直俊副部長、乾元樹副部長、金子雄司部員、根室地区青協の中本信幸副会長が参加しました。



東北・北海道ブロック大会出場の切符を手にしたJA計根別青年部 中村正博氏

開会にあたり、JA道青協の今井貴祐会長は、「各地区・各単組で取り組んでいるポリシープックの作成など今年度の活動を振り返り、社会に溶け込んだ農業に向け前進することができた。全道大会は農業の知見を高めるチャンスである。」と挨拶がありました。

青年の主張発表大会では、石狩、道南、釧路、上川、留萌の5地区の代表者が、農業・JA・JA青年部に関して将来への希望、意見、提言などを発表しました。活動実績発表大会では日胆、後志、根室、十勝、宗谷、十勝の全6地区の代表者が単位組織活動の具体的優良事例を紹介しました。根室地区の代表として、JA計根別青年部中村正博氏が、「お歳暮ギフト事業の7年間の経過を説明しました。以前は疑問を感じながらの活動であったが、大きな目標（念願の1,000セット）を達成し、自分たちの活動に自信を持つことができ、部員全員で取り組むことで更に結束を強めることができ



東北・北海道ブロック大会出場の切符を手にしたJA計根別青年部 中村正博氏



JA道青協会長今井貴祐会長

記念式典では、50周年以降歴代会長へ感謝状贈呈が行われました。祝賀会では、大会恒例行事アームレスリング大会・JA青年の歌カラオケ大会が行われ、全道盟友の歓声が

た。活動を通して消費者、漁業、他農協とも関わりを持つことができ、畑作、漁業、酪農が『食』という点で皆繋がっている事を認識する機会となった。これからも消費拡大を追求し、挑戦を続けていく」と熱弁し、東北・北海道ブロック大会出場の切符を手にしました。

特別講演では、全国農協青年組織協議会の遠藤友彦副会長が、「東日本大震災における復興支援活動」と題し、自らが消防団として行った活動を振り返り、「行政も崩壊しなすべがない中、自分たちで考えて行動した。支援物資が届く前は、子供に何か食べさせるために皆で食料（米など）をもちあつた。食べることの大切さや、地域の中心は農業であるとあらためて実感した。今、福島にいる人は前を向いて活動しているので心配しないでほしい。盟友の絆が励みとなった。」と語られました。

響きあい、会場は熱気の渦に包まれました。

2日目の記念講演では、ソフトバンク（株）人事部長兼社長室 室長補佐の青野史寛氏が、「次代を読む力とリーダーシップ」と題し、「ソフトバンクは、今後30年以内に時価総額200兆円を目標に世界トップ10企業を目指す。歴史を振り返りながら、脳がちぎれるぐらい考えて知恵をだし戦略を練っていく。人を動かすのは、情熱・熱意・信念である。情報革命で人々を幸せにしていきたい」と語られました。

本大会では、大会宣言が行われ、今こそ、JA青年部が農業の素晴らしさ、大切さをもう一度確認し、先人たちの夢と希望に恥じない現代の農業を展開し、守ることが使命であり、受け継がれてきた情熱と信念、信頼を得るため汗を流し広大で豊かな北海道の環境のもと、新たな食と農の価値を創造することを決意しました。また、PPP交渉参加断固阻止のための道民合意形成を求める特別決議をしました。最後に、全員で「君と」を歌い、ガンバロウ三唱で閉会しました。

（記＝藤原 崇）



第1問 クロスワード

出題：ニコリ

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6		11	14	18	22
2		C	8		15	
			9	12		19
		7			D	16
3				13		23
	A					
4		10		17	20	
5					21	



タテのカギ

- ① マガモを改良した家畜
- ③ 牛や馬に食べさせます
- ⑥ 派手の反対語
- ⑦ 濡れた手を拭いたり汗をぬぐったり
- ⑧ 寒い日はこれから出るのがつらい
- ⑩ 生物や化学を学びます
- ⑫ 「ABC」ではなく「abc」の方
- ⑭ 液体をこして固体と分けます
- ⑯ 風邪の予防にガラガラガラ
- ⑰ 成人式で多くの女性が着ます
- ⑲ 三人寄れば文殊の――
- ⑳ 元日に――状が届いた
- ㉓ 職場は主にこれをする場所です

ヨコのカギ

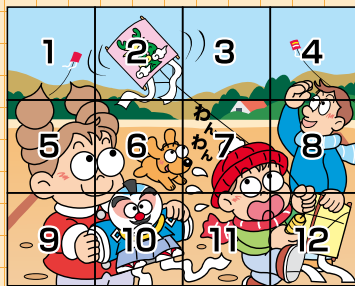
- ① 舌で感じ取ります
- ② 邪馬台国を治めた女王
- ③ ――の入りは例年1月5～6日ごろ
- ④ 船が停泊するときにするしず
- ⑤ 世界で一番小さな国
- ⑦ 元日の神社や寺が混雑する理由
- ⑨ 空に揚げて遊びます
- ⑪ ペリーが乗って来ました
- ⑬ 手前みそと似た意味の――自賛
- ⑮ せき止めに良いといわれるよい香りの果物

年の初めにクイズはいかが？
みんなで楽しむもよし、
1人でじっくり考えるもよし。
脳の活性化しましょう。



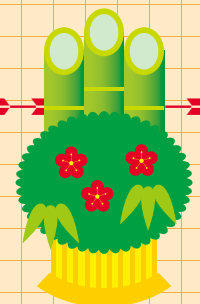
夢広がる Quiz

- ⑰ 赤くて甘酸っぱい果物
- ⑲ 姓氏の一つ
馬子や入鹿が有名
- ㉓ 平成24年は辰(たつ)です

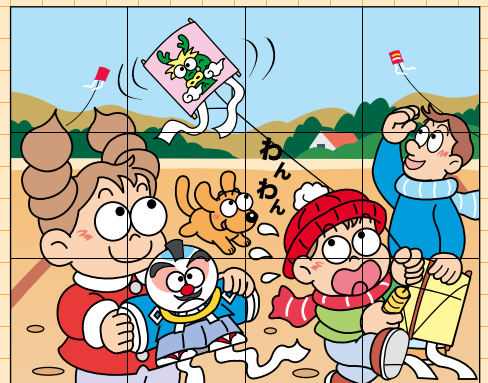
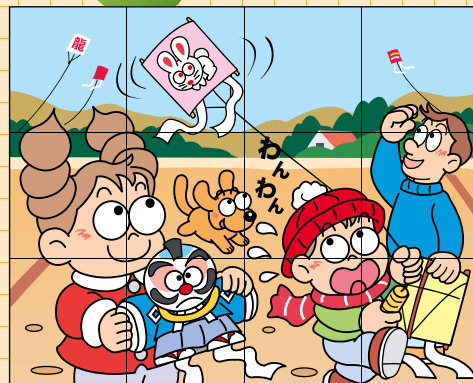


第2問 まちがいさがし

出題・イラスト：酒井栄子



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左上の枠内の数字で探しましょう。



12月号のクロスワード、答えは「オオミソカ」でした。当選者は、下山紀子さん(中標津)、佐々木美恵子さん(俵橋)、藤原貴志子さん(武佐)、遠藤照子さん(俣落)、安江昌子さん(第2俣落)、保科 妙さん(第2俣落)、弾正原真由美さん(第2俣落)の6人です。

景品は郵送させていただきます。おめでとうございます。応募される際にはひとことコメントを添えて応募いただけますようお願い申し上げます。

12月号 クロスワードの解答 『オオミソカ』

読者の声

あつという間に二年が

●今年もあと少しで終わります。一年の過ぎるの早い事。一年の感謝をこめて大掃除!!
▼PN/おばちゃん

いつも楽しみな

夢広がるなかしべつ

●今年も残りわずかとなりましたね。寒さが、日増しに冷え込む事を体を感じる毎日です。いつも『夢広がるなかしべつ』を読ませて頂いています。参考になる記事が書かれており、なかでもクロスワードクイズはいつも楽しみにしております。これからも、ぜひ、頑張ってくださいね。
▼PN/雪

皆が集つことは一番のごちそう

●大晦日、今年も子供たちも帰省しない予定だったので思い切り手抜きの手料理が、皆、帰省することになり、チョット焦り気味ですが、今年(2011)一年の事を考えると、家族の大切さをひんがし感じた年なので、ある意味、皆が集つことが「一番のごちそう」なのかもしれません！皆がそろつた事は、年に何度もないので、大切な時間をゆつくりと過ごせたらいいなあと思います。『龍年が良い年でありますように...』(祈)
▼PN/楓々

色々あった一年

●今年ほど、生きてる、生かされてる事への意味を考えたことはなかつたなあ。色々あった年でした。来年はおだやかな年であることを願わずにはいられません。
▼PN/マーキュリー

今年はずい

●寒くなりましたね。今年はずいに思うのは私だけでしょうか。朝晩牛舎に行くのに去年よりも防寒を一枚多くして完全武装で入ります。年のせいにしてしまつのですが、気は若いつもりなのですが、身体はやっぱりと思います。
▼PN/孫のお母さん

イルミネーション

●農協事務所前のガソリンスタンドになつても不便！わざわざ桜ヶ丘まで走るのが大儀で。でも事務所前広々すっきり。何かいろいろイベントなどに利用出来そうですね。先日、イルミネーションもらつたので飾りました。何かとつても楽しい気分になり童心に帰えつた様ながめています。年末には孫が遊びに来て喜ぶかな？
▼PN/夢

今月のあなたの運勢

★モナ・カサンドラ★



1月

<p>牡羊座 3/21~4/19</p> <p>全体運 思うようにならないことが多い月。でも、忍耐力を養えば、運気上昇の呼び水に。伝統芸能に触れ、気分転換を 健康運 胃腸系のトラブルに気を付け、節制して 幸運を呼ぶ食べ物 伊予カン</p>	<p>牡牛座 4/20~5/20</p> <p>全体運 心身に充実している時期。やってみよう！心には、どんどんチャレンジしてみよう。スポーツを始めるのも吉 健康運 ベストコンディションをキープできそう 幸運を呼ぶ食べ物 プリ</p>
<p>双子座 5/21~6/21</p> <p>全体運 マイナスの発想をしやすくなる。意識的にポジティブシンキングを心掛けて。神社や寺院の散策につきあり 健康運 オーバーワークは×。十分な休養が大事 幸運を呼ぶ食べ物 黒豆</p>	<p>蟹座 6/22~7/22</p> <p>全体運 気象になり過ぎたり、不安に陥ったり、考え方が両極端になりがち。信頼できる人の助言に耳を傾けて冷静に 健康運 軽く体を動かすとリフレッシュ効果大 幸運を呼ぶ食べ物 生和菓子</p>
<p>獅子座 7/23~8/22</p> <p>全体運 珍しく神経質になりやすい傾向がチラリ。持ち前の大らかさを大切に。玄関に花を飾り、幸運を引き寄せて 健康運 ストレス解消には軽いウォーキングが◎ 幸運を呼ぶ食べ物 お雑煮</p>	<p>乙女座 8/23~9/22</p> <p>全体運 レジャー運が活性化。初詣や新年会などに意欲的に出掛ければ、得るものあり。創作活動に励むのもお勧め 健康運 疲労をため込まないよう、睡眠は十分に 幸運を呼ぶ食べ物 だて巻き</p>
<p>天秤座 9/23~10/23</p> <p>全体運 取るに足らないことで感情的になりやすいので、冷静な対応を忘れずに。心をリラックスさせるには日記を書くこと効果的 健康運 早寝早起きをすれば、次第に好影響あり 幸運を呼ぶ食べ物 かまぼこ</p>	<p>射手座 10/24~11/22</p> <p>全体運 好奇心が旺盛になり、さまざまな分野に興味を抱きそう。やってみよう！ことに挑戦して。最新映画の観賞も正解 健康運 日ガヤ気功で血行促進を図るとグッド 幸運を呼ぶ食べ物 きんとん</p>
<p>山羊座 12/22~1/19</p> <p>全体運 何事にも前向きに取り組めるはず。未経験のこともやってみると手応えあり。グルメを楽しむのも大賛成！ 健康運 体調に恵まれアクティブに過ごせそう 幸運を呼ぶ食べ物 ヒラメ</p>	<p>水瓶座 1/20~2/18</p> <p>全体運 優しい気持ちになれる時期です。周囲に親切にでき、人運が上昇していく予感。ただ、ケアレスミスには注意 健康運 運動で新陳代謝の働きを良くすると好転 幸運を呼ぶ食べ物 カスノコ</p>
<p>魚座 2/19~3/20</p> <p>全体運 人間関係が広がりを見せる気配。新年会など、集まりには気軽に顔を出してみよう。習い事を始めるのも刺激に 健康運 パスタタイムを満喫し、疲労を取り去って 幸運を呼ぶ食べ物 シュンギク</p>	

全体研修 ランチ交流会

10月20日、食品加工交流部会の全体研修が行われ、部会員8人が参加しました。

この研修は、部員間交流を目的に、標茶町虹別・ハイゼルグラウスマナーで行われました。カヌーやネイチャーウォッチングなどの体験が可能で、道東の自然を感じられるホテル&レストランです。外国にいるような雰囲気を感じたり、地場産の食材にこだわったメニューで、贅沢な本格ランチを堪能できます。

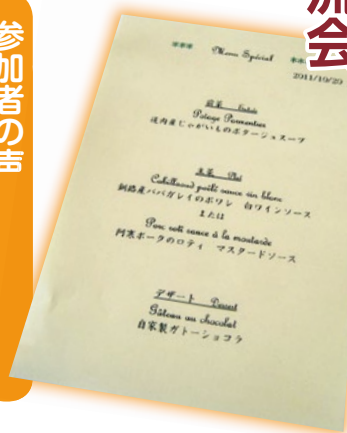
今回は、主菜を選べるランチプランでお腹を満たして、仲間と語り合いながら、共に有意義な時間を過ごされたようです。参加者の方の感想をご紹介します。 (取材：橋詰仁美)

参加者の声

*「ハイゼルグラウスマナー」へ行って来ました。建物がとてもオシャレで、中に入ると家具などがゴージャスで、虹別とは思えないほどです。食事も美味しく、至れり尽くせりで、セレブになつたような気分がしました。

ぜひ、皆さんも行ってセレブ気分を味わってみて下さい。

*スタッフの方がお出迎えして下さり、とてもよい印象でした。食事も説明して下さり、とても良い雰囲気の中で食事する事ができました。



全体研修 料理教室

11月15日、農業農村交流施設クレエにて、食品加工交流部会の全体研修会が行われ、部会員11人が参加しました。



写真中央が講師の飯野久江さん

講師に、第2俣落地区・飯野久江さんをお迎えしました。教えていた内容は、「ミートソース」、「ミネストロー

らえ（みじん切り）での、飯野さんの華麗な包丁さばきに参加者から感嘆の声と拍手が湧きました。

色んな行事がこの時期に重なっていることで心配もありましたが、多くの参加があり会話も弾み、試食の時も楽しい時間を過ごしました。

その後、参加者から「早速、ミートソースを作ったよ」や「ペペロンチーノを作って食べたの」という嬉しい声がありました。新しい試みでしたが、とても有意義な時間だったと感じています。

(会長・弾正原真由美)





11/26

〈講師〉
弾正原会長、片岡なみ子さん、杉本保子さん



加工体験受入 じゃがいもパンづくり



11月26日と12月3日、農業農村交流施設クレにて、昨年に引き続き中標津町教職員互助会会員約40人が加工部会の協力のもとパン作り体験を行いました。

中標津町教職員互助会の会員と会員の家族が対象だったので、小さなお子さんを連れての参加が多く見受けられました。その中にはパン作りに興味のある方もいました。

2日間ともに、伯爵と中標津牛乳を使ったパン生地で、大人気のハムチーズパンやバターシュガーパンなどのじゃがいもパンを作りました。焼きたてアツアツを試食していただきました。また、中標津牛乳とフレッシュクリームと砂糖のみの材料で作ったアイスクリームの試食もしていただき完食していただきました。

参加された方々は、とても楽しそうで、試食では美味しそうに食べていただけたので、ホッとしました。

(記=弾正原真由美)



食品加工交流部会では、消費者など様々な方との食を通しての交流や地域農業への理解を深めてもらうことを目的として、年数回の加工体験を行っています。また、じゃがいもパンや果実ジャムの加工・販売活動も行っています。



〈講師〉
弾正原会長、中林富士子さん、藤井直雄美さん

12/3



フレッシュユミズ

ヨガ体験教室

10月19日、当幌会館にて、女性部フレッシュユミズのヨガ体験教室が行われ、部員8人が参加しました。



毎年、要望の多かったヨガ教室を今回実現しました。講師は、町内在住の中川千春さん（合資会社翠ヨイガ・アジアの風所屬）に依頼して行われました。参加者の多くが初めての体験だったようです。ゆっくりとした動きの中で、体と心をリラックスさせる効果があるところが魅力です。「毎日、頑張っているのですから、この動きでは頑張らないことが大事です」という先生の言葉も効果があったように感じました。

今回は、部員による自主的な企画・運営が行われた事業のひとつです。これからも、人とのつながりを活用しながら、自分たちの活動を有意義なものにして楽しんでいきたいですね。

（記＝橋詰仁美）



女性部

エコクラフト教室

11月4日、JA事務所大会議室にて、女性部三層事業でエコクラフト教室が行われ、部員15人が参加しました。

昨年の買い物にも便利なサイズの持ち手付きのかごが好評だったこと、多くの部員がエコクラフトグッズを活用するようになり、「持ち手が倒れるかごを作りたい」という要望があったことがきっかけで、金子ひろみ部長が中心になって部員数名による指導のもと行われました。徐々に経験者が増えたこともあって、作業がスムーズに行われている様子が伺えました。参加者それぞれの配色や編み方が異なるので、どれも素敵なかごができました。今回作ったかごは、女性部の新年恒例会で展示される予定です。お楽しみに。

取材をしてみて、改めて感じました。作業をしながらだと、より会話が弾み楽しい時間になるものですね。行程を間違ってしまったとしても楽しそうでした。だんだん形ができあがってくると嬉しくなることは自然なことですが、時間内にできあがらなくても、また仲間に会えるので◎なのですね。参加者で創り出す女性部の魅力を温かい雰囲気から感じた事務局です。

（記＝橋詰仁美）



女性部中堅限定 お茶会

11月22日、農業農村交流施設クレエにて、女性部中堅限定によるお茶会が行われ、部員13人が参加しました。

女性部では、三層活動をしている中で、フレッシュユミズ部員と青葉会部員のように、中堅でも単独事業を行ってほしいという要望の声があがっています。その中、現在の女性部三役6人が、中堅に所属していることから三役が企画し実施されたもので、4月に行われたお茶会は14人の参加がありました。

今回は、担当の藤井直雄美さんの企画により行われました。Aコープマーク品の利用促進とその試食を目的に、藤井さ

んが手作りした炊き込みご飯や筑前煮などの料理のほか、女性部で行っている豆の共同購入に向けた五目豆などの料理も用意されていました。参加者同士で料理の詰め方について教え合いながら、色んな会話が飛び交って賑やかな雰囲気の中で準備が進められました。詰め終わった後は、ゆっくりと腰を落ち着かせた中で、主婦同士の情報交換を通して交流が行われました。

「いい夫婦の日」にちなんだ開催となり、旦那さんへの感謝の気持ちや家族との絆について考える機会にもなったようです。

（記＝橋詰仁美）



写真提供・飯島洋子さん

フレッシュミズ

一泊研修旅行 ～6年ぶりの阿寒～

11月5日から6日、女性部フレッシュミズの阿寒・釧路方面への研修旅行が行われ、部員と家族14人が参加しました。



J Aバスで、阿寒町を目指して出発。阿寒町のまりむ館で、スタジオ ヨガの紋別市在住・二宮淳子氏に講師を依頼しヨガ体験を2時間程行いました。一緒に参加した子供たち1歳から9歳の10人は、調理室に移動してレンジで作るアンパンマン型の蒸しケーキ作りとポップコーン作りをしました。みんなで、絵本を読んだり、ゲームをしながら楽しい時間を過ごしました。宿



子供たちが託児スタッフの佐藤美華子さんと過ごす様子

泊先の阿寒湖温泉の花ゆう香では、バイキングの夕食でお腹を満たし、温泉やマッサージサービスで疲れを癒やしました。大部屋2室に分かれ、賑やかな一晚を過ごしました。

2日目は、釧路市子ども遊学館に行きました。ここは、ポケモンのプラネタリウムの上映のほか、音の仕掛けがあり踏むと音が出るらせん階段などがあり、たっぷり五感を使った遊びを通して学べる場所でした。

今回は、平成17年に行った以来6年ぶりの実施となったので、当時1歳だった子ども小学校一年生となり頼れるお兄ちゃんになって成長ぶりをお兄ちゃんたりし感動の事務局でした。また、研修内容の変更が必要になった

こともあり、阿寒湖温泉で子供と離れるという日常と少し違う環境を事務局が準備したのですが、参加者にとって少しでもポジティブな何かを感じられた時間になっていると幸いです。

(記＝橋詰仁美)

フレッシュミズ

TPP勉強会

11月21日、農業農村

交流施設クレエにて、女性部フレッシュミズによる勉強会が行われ、部員6人が参加しました。



日々、TPPに関わる情報が新聞などのメディアで取り上げられています。その情報から、不安になったり安心したりするものですね。そこで、フレッシュミズでは、金子生産部長に講師を依頼して、WTOやEPAなどの主要国際貿易の仕組み、TPPに係わる関連産業や地域経済への影響を数字から学びました。

農業への影響のほか、消費者や子育て中の立場で抱えている不安や疑問について参加者同士で共有する時間があったので、より深い学びの機会になりました。

(記＝橋詰仁美)





JA全道女性リーダー研修会 北海道家の光大会

11月10日～11日の2日間にかけて札幌市のオテル・ド・レーゼンサッポロで行われたJA全道女性リーダー研修会に参加した3人から報告を頂いておりますので紹介します。

開会は、組織綱領の朗読から始まり主催者の道女性協会会長若永かずえ氏の挨拶。家の光協会委員からの挨拶があり、その後「家の光記事活用体験発表」が。今年度は、11件の応募の中、3名の発表があり審査の結果釧路地区JA阿寒女性部・菊地千恵子さんが全国大会へ出場することとなりました。3作品とも酪

農家で畑作農家の多い中、酪農家のお母さんが選ばれた事がとても嬉しく感激しました。全国大会出場の菊池さんの発表内容は、「家の光を女性部員たちを増やすために活用した結果、部員が増え、部員を増やすための話し合いの中でも家の光がみんなの輪を取り持ち、楽しく素敵な時間を持つことが出来た」というものでした。他の2作品も女性の奮闘

振りが伝わる大変良い内容だったと思います。

3時20分からは、農作業ファッションショーが行われ、色とりどり工夫様々、俄かモデルのお母さんたちに混じり何故か三つ編み姿の青年たちも登場、失笑爆笑なんのその度胸のよさに目を見張りました。畑作農家が多いせいかその種の作業着が目立ち、酪農作業に役立てるには、ひと工夫がいるかなと思いつきながらモデルのお母さん達の活き活きとした姿に見とれていました。根室地区は、栄えある？オオトリを務め当女性部副部長・山下が「中標津女性部の腕抜き」を紹介しました。華やかなファッションショーの次は「家の光読み聞かせ」各地区の会長が全員で少しずつ読み上げました。タイトルは「タイの農村女性と強め



たきずな」でしたが私達3人は、始めから「読み聞かせ」という言葉に違和感があり、これは「朗読会」が正しい言い方ではと思いつきながら聞いていました。アジアとの共生の一環として、JA全国女性組織協議会に於いて初めての都道府県単位の交流事業、6年間に渡り続



●副部長・山下 智代

時の流れをしみじみ感じました。最後に全道大会に行ったのは20数年前だったと思いつながら、久しぶりのリーダー研修会。前は、テルメの名前の時だったと思いつきました。

あの時の女性達の、何か一つでも勉強して持つて帰ろうと思う熱気は、2日間を通して感じる事が無く、大変残念に思いました。内容が昨年と違い、家の光の活用記事の発表と、ファッションショー。リーダー研修が工夫展示と部員同士の交流の場も少なく、消化不良で終わってしまいました。それでも、同行の二人の監事さんの自立性のある逞しさと、感性には当女性部はまだ大丈夫だと安心しました。

あとは「若い人達に道を譲る時が来た」と私自身、今回のリーダー研修は自分を悟る良い機会になりました。お二人さんご苦労さまでした。色々和気を遣って下さり有難う御座いました。感謝！

●監事・山田美智子

倉本聰氏の講演があった昨年は、自分の中で宿題として持ち帰ったものがありました。今年は何を変えたファッションショー、畑作向けの仕様が多かったのですが、自分の生活に生かされるものが残念ながら無かったように思います。

寒くなく、雨にも降られず苦勞なく移動できた事に始まり、忘れ物、ハプニング、アクシデントにも見舞われずに、全ての日程を終えられたことは良かったと思います。

同行のお二方、今年も気持ち良く送り出してくれた家族に感謝します。ありがとうございます。



写真右から飯島洋子さん・山下智代さん・山田美智子さん

けてきた中、タイの情勢不安で当初の計画通り進まない事や、今年に入ってすぐ東日本大震災があり、タイ国女性訪問用の予算は被災地である岩手、宮城、福島へのお見舞いとして送金、そして6年目で当事業は終了しました。海外の女性農業者を迎えての研修、突発的な出来事に対する支援の仕方など柔軟な対応の難しさを感じた時間でした。

6時30分より全体懇親会。岩永会長、そしてTTP運動の最中東京より駆けつけたJA北海道青年部連絡協議会会長・今井貴祐氏が「食育の大切さ、食を司り次世代を育てるため、毎日食事を作り続けるお母さん方に、安全安心である地産地消」を強く訴える挨拶があり、同時に「地域の青年がもっとJAの先頭に立った活動をしていられる環境になれるよう、女性部の皆様に協力をお願いしたい」、それは、今の農業者のおかれた立場を如実に訴える言葉と大いに共感しました。そして、「次の日本農業を背負って立つ青年達をバックアップして欲しい」と希望を述べて終了しました。

その後、食事をしつつ各自名刺交換、地区ごとのアトラクション、当根室地区は何時もの如くオオトリで、標津の女性部員の「麦畑」の熱唱、俄かパツクダンサーが編成され大いに盛り上がり1日目が終了。



最後に「女性部の歌」の合唱があり、初めてのフルコーラス、きつちり3番まで美声を札幌の町に響かせて参りました。副部長の閉会の挨拶で全日程終了。空路中標津へ。それぞれの現実に帰っていきましました。

中には、女性部の力で商品化されたものもありましたが、特例のように思えました。こんな時代の中、もし、もう一度リーダー研修に行かれるとしたら、部員数が減っている中、女性部がいかに魅力的で、素敵な活動をしていられるかのヒントをつかんで帰って来られる内容の研修を期待したいと思いました。

リーダー研修にいられるチャンスを与えたJA中標津女性部、快く出してくれた主人子供、初めてのリーダー研修で不安のある中、そんな心配は吹き飛んでしまいそうなオーラを放ち私に安心をくれた先輩2人に感謝して感想とさせていただきます。ありがとうございました。

当女性部は一番乗りで展示の準備に入り、ビニール製の牛に子牛ジャケットを着せ、頭にはキッチン帽子を被せ、腕抜き、エプロン、冷えひえタオルを回りに飾り付け。展示ボードにはフラワーハーモニー（農協前の花、女性部員の自慢の花の写真）の展示をしました。

他の地区の展示ブースには、エコクラフトかご、フェルトマスコット、パッチワーク、チーズ、梅干し、ジャム、ピクルスなど様々な物が並び、中には商品化しているものもありました。沢山の展示品がありました。女性部員が集まって作った物と言うより、個人的な作品が目につき「まるで文化祭のようだね」と3人の感想です。



●監事・飯島 洋子

この研修の話がきた時、実はとても迷いました。なぜなら、色々事情があり、私だけの都合では決められなかったからです。でも、思い切った主人に話してみると、私が留守にする事で色々大変な事は目に見えているのに主人は快く「行ってもいいよ。家の事は、何とかする」と言ってくれました。子供達も不安そうな顔はしていません。の「お父さんとがんばるよ」と言ってくれました。そんな言葉に甘え今回のリーダー研修に参加する事が出来ました。根室地区を出て、全道という外の空気に触れるという貴重な経験をさせて頂くことが出来ました。

私にとって、初めてのリーダー研修でした。今回のリーダー研修は、例年とは違い各地区の工夫展示をやり出すという案内でした。展示物を見る中、個人的な作品が目につき、女性部として全体活動などで作った物が少なく感じたことから、どの女性部も活動に四苦八苦しているように思えてなりませんでした。

個体管理の決め手「牛名板」



写真①



写真②

1 牛名板を見直そう

「そんなもん知ってるよ」と言われそうですが、牛名板を有効に活用している2農場の事例を紹介します。

写真の牛名板は、どちらの農場も書かれた情報を共有して、繁殖成績の向上や、治療牛についての共通認識を持つのにたいへん役立っているものです。

写真①は白色のプラスチックパネルを切ったもので、大きくて見やすいのが特徴です。サイズは縦30cm×横45cm。

記入する情報は、個体番号、授精日、分娩日、子牛の♂♀、受胎の有無、難産等、そして乳房炎や治療について記入し、ガムテープを貼ると次々に記入できるようになっています。

写真②は市販のもので価格は約600円でサイズは縦18cm×横23cm。写真①と同じく個体番号と分娩月日、授精月日をすべて記入しています。少し小さくて見づらいますがパイプにすぐに取り付け可能です。

2 おすすめの理由

個体管理に必要な情報（分娩月日、発情、最新授精月日、受胎の有無、乳房炎、その他治療、廃用予定や乾乳等）を、すべて牛名板に記入出来ます。

これにより、家族だけでなく人工授精師や獣医師等関係者にとっても一目でその牛の情報が把握できるので非常に便利です。

書き込むプレートは100円均一ショップやホームセンターでも入手可能な材料から手作りすることも出来ます。

データを自分以外の人にも伝える手段として、牛名板はとても優れていると言えます。今一度利用を考えてはいかがでしょうか。





家畜改良課に相談だ。



ルーメン・アシドーシスと繁殖機能

ルーメン・アシドーシスは、乳牛の「職業病」ともいえる代謝障害です。ルーメン・アシドーシスと繁殖、一見無関係に思える両者ですが、今回はルーメン・アシドーシスがどのように繁殖成績に悪影響を与えるのかを紹介していきたいと思います。

ルーメン・アシドーシスになると、ルーメン内で大量の微生物が死滅します。一部の微生物はLPS（リポ多糖）という毒性物質を持っており、それらの細菌が死ぬと、このLPSは細菌体外に放出され、ルーメン壁を通じて血液中に吸収されます。このLPSは様々な傷害を引き起こします。例えば、蹄葉炎・低カル・乳房炎の原因の1つになると考えられています。さらにLPSが血液中に吸収されることにより、ルーメン・アシドーシスの弊害は牛の体全体に広がります。

LPSは、繁殖機能にどのような影響を与えるのか？「LPSは牛の体から出ているホルモンの分泌に影響を与え、発情ホルモン濃度を低くさせることにより、排卵障害を引き起こす」という報告があります。LPSは一種の毒です。体内に毒が入ってきているときに、あえて排卵をして妊娠しようというのは、生理的に筋が通らないということです。

症状

没うつ、採食の急な低下、下痢・便の酸臭、乳脂肪率の低下（3.6%以下）等。

発症原因

飼料の固め給与、飼料給与手順の不適、NDF（長もの繊維）や粗飼料摂取の不足、急に飼料設計を変えたときに起こります。餌槽の管理不全などとともに濃厚飼料の相対的な増加（1回に給与する量が多くてもだめ）が起こるとルーメンマット（食べた物の落ちていくスピード）形成が不十分となり、反芻や唾液（大量の重曹が含まれる）の分泌が減少するため、ルーメン内での乳酸の生産が増大し、ルーメンPHの日内変動が大きくなります。

対策

- 長物や重曹の給与
- 飼料給与順序を変更しルーメンマット緩衝作用増強のため濃厚飼料給与前に粗飼料を給与
- ビートパルプ増給によるルーメン発酵集中化の緩和
- 高泌乳牛は餌槽を空にしないよう粗飼料を挿す
- 給与手順は、粗飼料～副産物飼料（ビートパルプなど）～濃厚飼料
- 濃厚飼料給与の最低30分前に粗飼料を給与
- 水を切らさない（繊維質な長ものを食べなくなる）
- 盗食や選び食いを無くす

第6回 日本最東端の豊かな水と大地のフォトコンテスト

PHOTO CONTEST
フォトコンテスト

北方四島を含む
根室振興局管内

大賞 入賞者5名
グランプリ 入賞者1名
特別賞 入賞者2名
佳作 入賞者10名
奨励賞 入賞者10名

第2回「最冬の大地撮影教室」
を今年も開催します。

2月29日(水)迄
応募受付 志賀芳彦 (特) 日本写真家協会会員
佐藤臣里 (特) 日本写真家協会会員

一般社団法人イープロジェクト(事務局)
〒086-1025 北津軽郡標津町東25条南5丁目6番地
棟1階 日建ハウジング内
TEL 0153-73-2619 FAX 0153-72-4141
E-mail masaru300@gmail.com

根室管内フォトコンテスト
実行委員会は北方四島を含む
根室振興局管内を写真撮影場
所のステージとした日本最東
端の豊かな水と大地のフォト

第6回 日本最東端の
豊かな水と大地のフォ
トコンテスト作品募集

夢広がる
掲示板

新着情報については、
公式HP <http://www.ja-nakashibetsu.or.jp>
に随時掲載中！
皆さまからの情報提供は、
72-3721
info@ja-nakashibetsu.or.jp

コンテストを
開催していま
す。今年で第
6回を数える
本コンテスト
は、年々多く
の写真愛好家
からの応募が
増え、地域の
特性を生かし
た見事な写真
が受賞されて
います。応募
締め切りは平
成24年2月29日迄。審査委員
長は日本写真家協会会員の志
賀芳彦氏。

■問合せ先 一般社団法人イープロジェクト(事務局)
〒086-1025 標津郡中標津町東25条南5丁目6番地
(株)日建ハウジング内
TEL0153-73-2619 FAX0153-72-4141
E-mail:masaru300@gmail.com

日本農業新聞
購読のご案内

日本農業新聞は、わが国唯
一の農業専門日刊
紙です。農政、営
農、流通、市況等
の農業や経営に役
立つ総合面、J A
グループの取り組
みや事業、人事な
どを掲載するJ A
のページ、地域の
農業やイベント、
動きは地区版や都

生産部酪農課

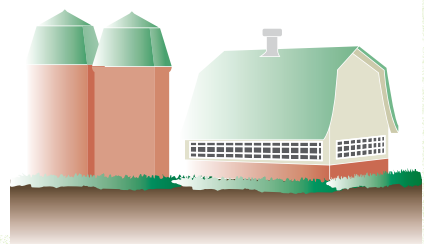
家畜伝染病予防法改正に伴う
衛生管理区域立入者記録簿の
記入について

平成23年10月、家畜伝染病予防法の改正により衛生管理区域立入者記録簿に衛生管理区域(畜舎や畜舎周辺等)立入者の立入日・氏名・住所・所属・目的等を、家畜の所有者が記録する事が義務付けられました。記録簿の提出義務はありませんが1年間保管する事が義務付けられています。

しかし、農場主が留守だったり、氏名がわからない場合や立入者に立会う必要のない状況がある事から、農協職員や主要な関係企業・機関については農家訪問の際、畜舎の入口や処理室等に用意されている衛生管理区域立入者記録簿に必要な事項を記入してもらえよう記録簿を希望していますので、立入者記録簿を設置していない方は畜舎の出入口の解りやすい場所に設置されますようお願い致します。

(立入者記録簿は11月に乳質改善ニュースと一緒に郵送していますが、紛失等ありましたら酪農課まで連絡下さい。)

衛生管理区域
立入者記録簿
の記入に代える
事が出来る
場合



- 人工授精師・獣医師が授精・治療を目的に入場し、授精記録・治療記録(指し書含む)として台帳等に日付・入場者名を記入する場合。
- 牛乳集荷業者が生乳集荷の際、生乳受入記録表に日付・入場者名を記入する場合。
- 飼料配送業者や資材配送業者が農場に出入りする際、農場に納品書等の日付・入場者名が確認できる書類を置くことにより、農家が書類を保管することと代行できます。(農家が1年間保管)
- *衛生管理区域とは住宅・家庭用車庫・庭以外の家畜を飼養する為の畜舎・飼料貯蔵施設・作業用車庫・堆肥場等の施設とその周辺を言います。

本格焼酎
中標津町特産
伯爵いも使用

生産農家や、なかしべつマリンズファームの協力のもと、本格焼酎「伯爵」を製造することになりました。

じゃがいも焼酎

伯爵

720ml 1本 **¥1,280** 税込

好評発売中!!

※化粧箱は別売となります。

北海道中標津町特産の伯爵いもを使い黒麹仕込みにて造られた本格焼酎。生産者によって丹精込めて育てられた伯爵いもは、アミノ酸や澱粉価が高く、主に食用として生産されています。本格焼酎「伯爵」は、秋に収穫され、冬の間よく寝かせ旨みの増した「熟成いも」を使って仕込みました。中標津町の「大地の恵み」を焼酎としてお楽しみください。

数量限定

道府県版に収容しています。このほか、消費の動向や食材、生活情報、ニュースを専門紙の記者の視点で掘り下げた解説記事、海外の農業に関する「海外のページ」などの多様な情報を紙面に掲載しています。

日本農業新聞のご購読・

つくる人にも
たべる人にも

食と農に携わるすべての方とともに

日本農業新聞

http://www.agrinews.co.jp

申し込みは、営農部経営企画課組織広報係まで。日曜休刊、1カ月2,450円（税込み）、最寄の新聞販売店などからお届けします。

こんなに使える
酒粕のレシピ



栗山真由美 著
定価 1,260円(税込)

酒粕を使いこなし、粕漬けの作り方とそれを使ったレシピ集。粕床にみそ、しょうゆ、カレー粉を加えてアレンジも。野菜、肉、魚介、卵、大豆製品などどれも手軽にできて、深みのある味わいが楽しめる。

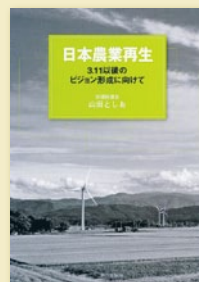
ひとつの生地で作れる
プレッツェル&ベーグル



石澤 清美 著
定価 1,365円(税込)

「皮はパリッ、中はもちふわ」の食感が人気のプレッツェルが自分で作れるとっておきのレシピ集。同じ生地で作れるベーグルも作れて2度おいしい。パンにつけるディップ&サンドイッチレシピもあり、たっぷり楽しめる。

日本農業再生
3.11以後のビジョン形成に向けて



山田としお 著
定価500円(税込)

グローバル化の深化のなか、さまざまな課題を抱える現代社会。かつての安定した共同体的な日本のよさや美しい景観が壊されつつあるいま、震災後を振り返り、この国の復興に向けて必要なものは何かを問う。

家の光図書 暮らしに役立つヒントがいっぱい!

今月の新刊

2012年
1月上旬発売

お申込み・お問い合わせは

営農部 経営企画課

72-3721まで

見本が農協事務所に置いてありますので、お気軽にお立ち寄り下さい。

ひと目でわかる
クリスマスローズの選び方・育て方

好評既刊

クリスマスローズの株や好みの花の選び方から、季節ごとの栽培手順、ポイントまで、豊富な写真でわかりやすく解説。最新品種の写真も掲載しているので、お気に入りのクリスマスローズがきっと見つかります。



野々口 稔 著
定価 1,260円(税込)

スープの教科書
新しいうまみの引き出し方

好評既刊

手間をかけずにうまみたっぷりのおいしいスープが作れる。調理法を変える、うまみが出る素材を加える、塩を使い分けるといったコツさえマスターすれば、どんなスープも味が決まる。深い味わいの全61レシピ。



渡辺 有子 著
定価 1,470円(税込)

親が70歳になったら
知っておきたい80のこと

好評既刊

離れて暮らす、老いた親をもつ子どもが知っておきたい80項目。親との日常的なコミュニケーション方法から、認知症やうつ病の発見、介護申請、終末期医療、相続、葬儀など、近い将来に備えるためのノウハウを解説。



宮崎 牧子 著
定価 1,260円(税込)

牛乳を使用した美味しいレシピ

ミルクカレー鍋

●材料

- 冷凍エビ…………… 4～6尾
- 冷凍ホタテ(貝柱)… 8個
- ジャガイモ(小)… 2～3個
- ニンジン(小)… 1本
- スナップエンドウ… 8本
- アスパラ…………… 4本
- しいたけ…………… 3～4個
- キャベツ…………… 1/4個
- ウインナーソーセージ…………… 4～5本



- 〈スープ〉
水…………… 500ml
鶏ガラスープの素… 大さじ1
カレーミックス… 大さじ1
(またはカレールー1個)



- 牛乳…………… 400ml
みりん… 大さじ1～2
麵つゆ…………… 大さじ2
とろけるチーズ… 適量

●作り方



〔下準備〕

- 冷凍エビとホタテは解凍し、エビは殻と背ワタを取り除く。
- ジャガイモ、ニンジンは皮をむき、ひとくち大に切る。
- スナップエンドウは洗って筋をとり、アスパラは根元の部分をピーラーでむく。
- しいたけは十字の切れ込みを入れる。
- キャベツはザク切りにし、ウインナーは縦に切る。



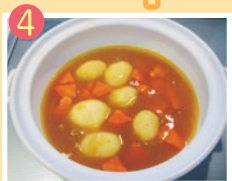
1 土鍋に水と鶏ガラスープの素を入れて強火にかける。



2 にんじんを入れ中火にし、フタをして柔らかくなるまで煮る。



3 ジャガイモを入れ、フタをして少し固いくらいまで煮る。



4 カレーミックス、みりん、麵つゆを入れてよく混ぜる。



5 キャベツを加え少し煮る。



6 しいたけ、ウインナー、アスパラを入れてフタをして煮る。



7 スナップエンドウ、ホタテ、エビを入れ、沸騰してきたら弱火にし、牛乳を加える。



8 沸騰直前でとろけるチーズを入れて出来上がり。(味が薄ければ麵つゆして下さい。)

Recipe

年末年始業務のお知らせ

- ◆一般業務納め 12月30日(金)午後3時迄
- ◆一般業務始め 1月7日(土)

年末年始の業務につきましては下記の通りとさせていただきますので、何卒ご了承のほどをお願い申し上げます。

日程	12/30(金)	31日(土)	元旦(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)
部門名	業務納め								業務始め
一般業務	15時迄	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	正午迄
貯金・組勘	15時迄	休業	休業	休業	休業	15時迄	15時迄	15時迄	休業
共済	15時迄	休業	休業	休業	休業	15時迄	15時迄	15時迄	正午迄
ATM	事務所	15時迄	休業	休業	休業	休業	15時迄	15時迄	15時迄
	ある	9時～17時迄	9時～16時30分迄	休業	休業	休業	10時～16時30分迄	平常業務	平常業務
ある(Aコープ)	9時～20時迄	9時～17時迄	休業	10時～17時迄	10時～17時迄	10時～17時迄	平常業務	平常業務	平常業務
ぶちある	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
資材店舗	15時迄 配達受付12時迄	休業	休業	休業	休業	正午迄 配達受付10時迄	正午迄 配達受付10時迄	正午迄 配達受付10時迄	平常業務
桜ヶ丘給油所	平常業務	フル・洗車15時迄 セルフ17時迄	休業	7時30分～正午迄 (セルフのみ)	7時30分～正午迄 (セルフのみ)	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
人工授精	平常業務	平常業務	受付9時迄 午前業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
生乳検査	平常業務	平常業務	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務
乳製品工場	平常業務	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務